



発行日 / 2007年4月1日
 発行 / 関西学院大学
 〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155
 TEL 0798-54-6018 FAX 0798-51-0922
 関西学院宗教センター
<http://www.kwansei.ac.jp/c.christian/index.jsp>
 写真 / 清水 茂・古谷桂信
 印刷 / (株)小西印刷所

Silence

～チャペルとの出会い～
 2007



関西学院大学



チャペルアワーとは

チャペル(chapel)とは基督教の礼拝堂のこと。関西学院大学では各学部が独自のチャペルを持ち、そこで基督教(プロテスタント)の礼拝形式に則った集いの時(チャペルアワー)を持っています。賛美歌を共に歌い、聖書の言葉を読み、教員や学生による話を聴きながら、私たちの生き方を振り返って考える、関西学院ならではの貴重なひとときです。チャペルアワーには、基督教信仰の有無を問わず誰でも参加できます。



チャペルアワーは、基督教の信仰を強いるものではなく、基督教という枠組みを通して、自分を見つめる深い思索の力と、世界を見る広い視野を得ようとする、「人間を養う時間」です。また、基督教の考え方に親しむことによって、現代の日本人に求められている、世界に通じる本物の教養を身につけることもできるでしょう。人間の歴史における貴重な精神的遺産である基督教を知る機会をチャペルアワーは提供しています。



チャペルアワーへの招き

学長 平松 一夫



私たちが生きる時代は、政治も経済もめまぐるしく動いています。しかし、私たちは人間にとって変わることのない大切なものがあることを知っています。関西学院大学にあって、それは基督教です。建学の精神を表す「マスタリー・フォア・サービス(奉仕のための練達)」の根底にあるのは基督教主義教育の理念です。私は私自身が関西学院で学んだこともあり、とりわけ強く関西学院の基督教主義教育に意義があることを感じている者です。

多くの日本人にとって、基督教社会であるヨーロッパ文化や歴史は理解しにくいものです。しかし、基督教を軸にそれを見た場合に、ヨーロッパ社会の大切な部分の一端を解きほぐすことができる気がしました。また、宗教が日本以外の世界の人々にどれほど多くの影響を与えているかを感じ、基督教とイスラム教の微妙な関係の一端などを垣間見ることができました。

チャペルは本来、神と自分が一対一で対話する信仰の場であると思います。けれども関西学院大学におけるチャペルは、私たちに対して、世界観を作り上げるための知識と視野を広げるための機会を与える教育の場としての意味を持つことも確かなことです。私は関西学院大学における皆さんの学生生活が実り豊かなものであることを期待していますが、チャペルによってそれが真の意味で豊かになることを、さらに期待しています。

ちょっと立ちどまって…

大学宗教主事 田淵 結



関西学院大学の一時間目が終わると、二時間目の開始は40分後、その間は「長い休み時間」ではなくて「チャペルアワー」の時間です。毎週の予定に従って各学部のチャペルで30分間、基督教の礼拝のスタイルによるプログラムが行われます。

どうしても学校に来ると一日があわただしく過ぎてゆきます。授業に出、友人と会い、事務室に行き、サークルそしてアルバイト。そんななか、ちょっと立ちどまって、いつもとはちがった場所で、関学で学び生きることを通してのメッセージに耳を傾け、関学生としての自分を見つめる時間、それが静かなオルガンの前奏からはじまるチャペルアワーです。関学生のひとりとして、自分の成長を確かめる場所・時、関西学院は創立のときから今までずっと、チャペルアワーを開いています。基督教主義学校関西学院ならではの30分間、あなたもチャペルで、ちょっと立ちどまってみませんか？

目次 contents

What's Chapel?
～チャペルについて～ 2

Chapel's Program
～チャペルの流れ～ 3

Missionary
～宣教師～ 4

Music
～音楽～ 5

Christian Calendar
～基督教の行事～ 7

Chapel MAP
～チャペル一覧～ 9

Chapel's Program ～チャペルの流れ～



前 奏



賛美歌



聖書朗読



祈 禱



講 話



賛美歌



後 奏



キリスト教のすすめ

藪田 淳(商学部3年生)

最初、『キリスト教』と聞いた時、何か違う世界のように背筋がピンと伸び、行きにくいというものがあつたのを覚えています。

しかし、それは最初だけ。キリスト教の授業を受けて理解出来た時や、チャペルにおもむいて心が落ち着いた時には、『キリスト教』にも心がホッとする世界であると思うはず。

そのホッとする気持ちが分かるチャペルアワーについて見てみましょう。

チャペルの中で、賛美歌を歌います。ここでまず心を落ち着けます。大半の方は『音楽』をよく「聴く」と思います。最初、慣れないときは登下校で聴いている感覚から入れば、共通点が見つかるはず。また違った音楽で心を落ち着けるのもいいかもしれません。授業と授業の合間にある時間を有意義に使って、その後の授業を受けてみてください。

さらに、違った視点から見えます。日が経つにつれて、先生方のお話を「聞く」ことも出来ます。授業で見る先生とは異なり、興味のあることをお話して下さいますので、オススメです。

もちろん、全学部でチャペルがありますので、たまには気分転換で他学部へおもむくのも良いかもしれません。違った雰囲気味わってみてください。そして、週一回イングリッシュチャペルがあります。皆さんの気に入ったフレーズを覚えることで英語の上達にもつながると思います。

せっかくこの大学の学生になられたのですから、日常とは違った落ち着きのある『チャペルアワー』に出席してみたいかがでしょう。ですが、強制ではありませんので好きなときに足を運んで下さい。

Missionary ～宣教師～



法学部
Christian Morimoto
Hermansen

神学部
David Roland
Wider

社会学部
Ruth M.Grubel

商学部
Richard John
Stinson

文学部
Andreas
Rusterholz

宣教師とは？



創立者 W.R.ランバス

関西学院の創立者・初代院長であるW. R. ランバスは、アメリカ・南メソジスト監督教会から派遣された宣教師でしたが、その伝統を引き継いで今日でも宣教師が、関西学院のキリスト教主義教育において大事な役割を担っています。

現在、大学では神・文・社・法・商学部、そして中学部と高等部にも宣教師が所属し、宗教主事と共にキリスト教プログラムの責任を負っています。出身も、北米だけでなく、スイス、デンマーク、スウェーデンと多岐にわたっており、国際的な視野で関西学院のキリスト教主義教育を進めていく重要な存在です。

宣教師の先生方には授業やチャペルで接する機会があることでしよう。なお商学部（スティンソン宣教師）では、英語によるチャペルを毎週1回開いています。所属学部を問わずご参加ください。





賛美歌

チャペルでは賛美歌を皆で歌います。賛美歌は、キリスト教の信仰内容を歌で表したのですが、賛美歌を歌うことは、関西学院の学生が代々受け継いできた伝統でもあります。入学式・卒業式をはじめとする式典や、卒業生の集会でも賛美歌が歌われます。卒業されるまでにぜひ賛美歌に慣れ親しんでください。



Music ~音楽プログラム~

チャペルアワーのプログラムには、音楽を中心としたものもあります。聖歌隊、ハンドベルクワイア、バロックアンサンブル、ゴスペルクワイアなど、学生によるグループがチャペルで美しい演奏を聴かせてくれています。それぞれのグループは常時メンバーを募集していますので、参加してみませんか（経験は問いません）。関心がある方は、吉岡記念館2階の学生団体室か1階事務室宗教センター担当まで。



聖歌隊



ゴスペルクワイア



バロックアンサンブル



ハンドベルクワイア

学生オルガニストを募集



宗教センターでは新入生を対象に、大学院と大学の各学部のチャペルアワーやさまざまな式典で奏楽の奉仕をしてくれる学生オルガニストを募集しています。西宮上ヶ原・神戸三田キャンパスのランバス記念礼拝堂で個人レッスン（有料）を受け、2年目より各学部チャペルに派遣されます。募集期間は4月26日まで、オーディションは4月27日に行います。

お問い合わせは吉岡記念館事務室宗教センター担当（0798-54-6018）まで。また、宗教センターのホームページ（<http://www.kwansei.ac.jp/c-christian/index.jsp>）もご覧ください。

「きよしこの夜」と関西学院

クリスマスに歌われる賛美歌の定番として有名な「きよしこの夜」を日本語に訳したのが関西学院の卒業生であることを知っていますか？ 記者である由木康牧師は、1920年に関西学院高等学部文科を卒業。日本における賛美歌研究の草分け的存在としてよく知られています。「きよしこの夜」をはじめとする海外の賛美歌を多数翻訳紹介すると共に、自らも賛美歌作者として活躍しました。由木牧師の作った「馬槽のなかに」（『讃美歌』121番、『讃美歌21』280番）は本学のチャペルで繰り返し歌う大切な一曲です。ぜひ憶えてください。



由木 康 牧師



聖書から来た言葉

よく知られたことわざや言い回しで、実は聖書に由来するものがあります。「豚に真珠」「働かざる者食うべからず」「目から鱗（が落ちる）」などはその代表です。「狭き門より入れ」なんて、まるで予備校の宣伝文句ですが、これも聖書の言葉です。国立国会図書館（東京本館）の目録ホールに刻まれている、「真理がわれらを自由にする」も、聖書から来ています（ただし聖書では、「われら」ではなく「あなたたち」）。

聖書により忠実な形で、大学図書館の入り口にも記されています。

チャペルでは聖書の言葉が読まれますが、繰り返し耳にしているうちに、きつとなじみの言葉ができてくることでしょう。我らがスクール・モットー「マスタリー・フォア・サービス」も、「あなたがたの中で…いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい」（マルコ福音書10章44節）というイエスの言葉に由来します。どうぞ好きな聖書の言葉を作って卒業してください。





(日付は2007年)

Christian Calendar ～キリスト教の行事～

関西学院では、キリスト教の暦(右頁)に合わせた行事を行なっています。

イースター(4月25日)

イエス・キリストの復活を記念する、キリスト教最古の祝祭。関学では4月第4水曜日の夕方、ランバス記念礼拝堂でイースター礼拝を行います。(教会暦では4月8日)

大学キリスト教週間(5月、10月)

春と秋に各1週間、全学部合同でのチャペルアワーをはじめとする様々なキリスト教プログラムを行う時を持っています。関西学院の伝統と精神に触れる貴重な1週間です。



ランバスチャペルアワー

チャペルアワーを自分たちで企画する。それがランバスチャペルアワーです。学期に3回、学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルが西宮上ヶ原ランバス記念礼拝堂で行われています。内容の企画から、司会や聖書朗読、メッセージなどを皆で担当するチャペル、毎年新しい仲間を募っています。与えられるだけのチャペルから、自分たちで作るチャペルへ変えていくこの時間に参加してみませんか。詳しくは吉岡記念館事務室宗教センターまで。

キリスト教の暦

キリスト教の行事として最も有名なのはクリスマスですが、クリスマスの4つ前の日曜日から、その準備期間であるアドベントが始まります。また、復活を記念するイースター(3月下旬～4月下旬の間で移動)、教会の始まりを祝うペンテコステ(イースターから50日目)と併せた3つがキリスト教の3大祝祭とされています。イースターの前40日間(日曜を除く)は、レント(受難節)と呼ばれ、禁欲しつつイースターに備える時とされています。



クリスマス

アドベント礼拝(12月3日)に始まる関西学院のクリスマス・シーズンには、大学合同クリスマスチャペルや関西学院クリスマス礼拝など、大小様々なプログラムが行われています。

キャンパスで結婚式

学院正門を入ってすぐ右手にあるランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)、また関西学院会館内のベーツチャペルでは、週末・祝日に卒業生の結婚式が行われています。結婚という人生の大きな節目に、自分の生き方を深く見つめる貴重な機会となる母校での挙式。牧師の資格を持つ教員(宗教主事、神学部教員、宣教師)が原則として司式を担当し、結婚について話し合う時間を持ちます。キャンパスで過ごした学生時代を思い起こしながら、これから歩むべき本当に幸せな人生とは何かを共に考える一つの大事な場として関学では卒業生の結婚式を続けています。原則として新郎・新婦のどちらかが卒業生ならば関学での挙式が可能です。

母校チャペルでの結婚式は二人の心をしっかりと結びつけてくれることでしょう。披露宴には関西学院会館が利用できます。



Chapel MAP ～チャペル一覽～

関西学院大学では、学部ごとに独自のチャペルを持ち、それぞれ週2～5回のチャペルアワーを行なっています。それぞれに特色あるプログラムを用意していますので、時には他学部のチャペルを訪れてみることもお勧めします。いずれのチャペルも、他学部生の参加歓迎です。また、ランバス記念礼拝堂や中央講堂も、学部の合同プログラムなどでよく用いられます。各学部のチャペルプログラムについては、宗教センター発行の「チャペル週報」などをご覧ください。



大阪梅田キャンパスチャペル
第2水・第4金

大阪梅田キャンパス

大阪梅田キャンパスでは、チャペルを月2回行なっています。詳しくは「チャペル週報」やホームページなどをご覧ください。

注:ここに掲載しているキャンパスマップは、チャペルの位置を主としたものであり、キャンパス全体を示したものではありません。

神戸三田キャンパス



理工学部チャペル
宗教主事 松木 真一
水・金



神戸三田キャンパス
ランバス記念礼拝堂
宗教主事 樋口 進



総合政策学部チャペル
宗教主事 今泉 信宏
火・水・木

西宮上ヶ原キャンパス



中央講堂



商学部チャペル
宗教主事代行 中道 基夫
火・水・木



大学院チャペル (大学院1号館)
火



法学部チャペル
宗教主事 栗林 輝夫
火・水・木



社会学部チャペル
宗教主事 打樋 啓史
火・水・金



文学部チャペル
宗教主事 田淵 結
宗教主事代行
Andreas Rusterholz
火・木・金



神学部チャペル
月・火・水・木・金



関西学院会館
ベーツチャペル
宗教主事 嶺重 淑



経済学部チャペル
宗教主事 舟木 譲
月・火・水・木・金



西宮上ヶ原ランバス記念礼拝堂
宗教センター宗教主事
樋口 進